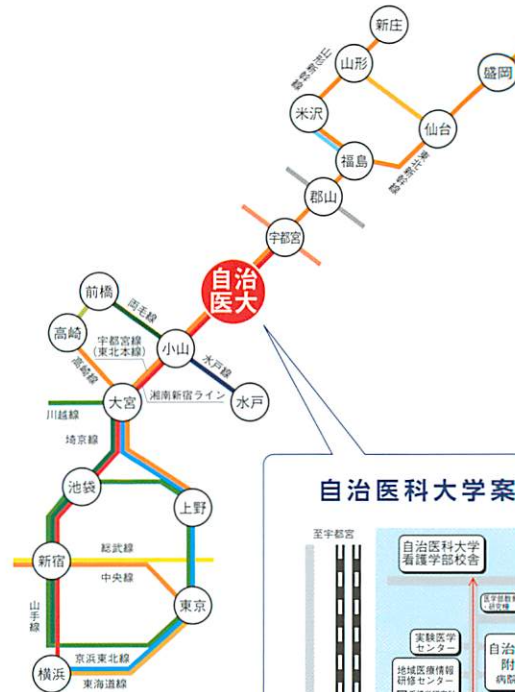


自治医科大学のミッション

1. 地域医療、および地域の医療／保健／福祉ネットワークの構築とその維持に貢献する医療人を育成します。
2. 医療難民を作らない地域医療提供体制への研究／提言／支援を行います。
3. 医療／健康に貢献する研究を推進します。

看護学部の カリキュラム・ポリシー (教育課程編成・実施の方針)

1. 看護学の学士力を養うために、看護師、保健師及び助産師に共通する看護学を基盤とした統合的なカリキュラムとします。
2. 学生の希望を踏まえたキャリア形成を支援し、生涯学習の基盤となる幅広い教養と科学的思考力を育成するために、カリキュラムを構成します。
3. 健康・人間・環境・看護を主要概念とし、看護基礎科学分野、看護学分野及び総合分野で構成し、各科目をバランスよく配置します。
4. 看護学分野を発達過程に共通する看護実践と発達過程に焦点をあてた看護実践にわけて教育します。
5. 少人数による教育や活発な討議の機会を多く設け、学生の主体的・創造的な学習を促進します。
6. 看護実践能力を育成するために、看護学実習を重視し、看護実践への関心を早期から高め、多様な施設や場における実習を展開します。



- ◆ JR宇都宮線「自治医大駅」下車、徒歩10分または接続バスで5分。
- ◆ 東北新幹線を利用の場合は、「東京方面からは小山駅」、「東北方面からは宇都宮駅」で下車し、宇都宮線の普通電車に乗り換え。

自治医科大学 看護学部

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-159
 電話：0285-58-7433 (看護学務課)
 FAX：0285-44-7257

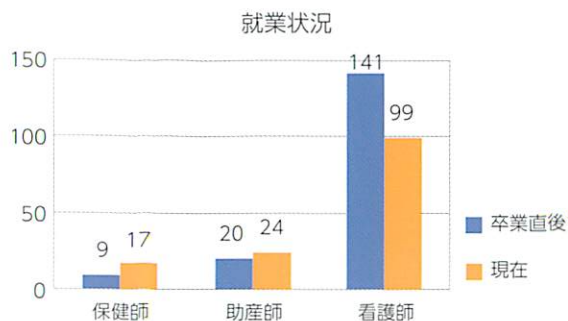


自治医科大学看護学部
 Jichi Medical University School of Nursing



自治医科大学看護学部 卒業生の特徴

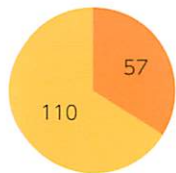
卒業直後は看護師として就業する者が大多数を占めています。しかしながら、卒業後数年経つと保健師や助産師として就業する者が増加しています。



約3割の卒業生が、今後、へき地での勤務を希望しています。

へき地での勤務経験のある卒業生は約1割で、山村過疎地・離島・無医村の順に多かったです。

へき地での勤務希望



勤務希望あり
勤務希望なし

へき地での勤務状況

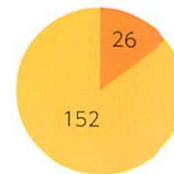


離島
山村過疎地
無医村

●1期生から7期生までの卒業生750名対象(回収率23.7%)
2014年3月現在

今後、進学を希望している卒業生は約2割、その内の約9割は大学院の進学を希望しています。

今後の進学希望の有無



進学希望あり
進学希望なし

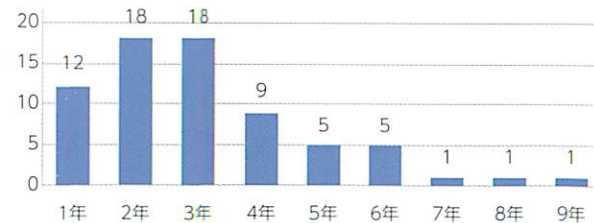
今後の進学希望先



大学院博士前期課程
専門職大学院
大学院博士後期課程
大学助産師専攻科

卒業生の約4割に転職経験が見られますが、卒業後は看護師・保健師・助産師の国家資格を活かし、多くは結婚を理由に転職しています。

転職時期



◇自治医科大学看護学部で学んで良かったこと (自由記述内容)

- ・附属病院や関連施設での実習が充実していた。
- ・へき地での実習を体験出来て良かった。
- ・地域看護について学べて良かった。
- ・看護研究について学べて良かった。
- ・図書館の蔵書が充実していた。
- ・看護の楽しさが学べて良かった。